



HOSHIBA

医療法人社団星秀会

ほしば歯科医院ニュースレター

Vol.79



2009

あけましておめでとうございます
本年も宜しく願っています

年末年始、みなさんはゆっくりとお過ごしになれたでしょうか？

昨年末からの急速な景気の悪化で、「寒さが身にしみる冬」との声があらこちらで聞こえます。

それでも、先日読んだある新聞の投書欄に、こんな文章が載っていました。『家計をやり繰りする為に、少しでも安いものを求める工夫が、いろいろと紹介されていますが、選べる物があるのだから、まだましです。戦中、戦後を経験した私には、今の状況も何も苦になりません』

なるほど、一理あるなと思いました。けれど、一度手に入れた環境や生活レベルを、そう簡単に手放すことはむずかしいことでもあります。

『丑年』の時世の特徴として、『あせって、事をはじめると、じっと状況を見極めることが大切な時』なのだそうです。

また『丑』という字は、手の指を曲げて物を握る様子を表した象形文字で、つかむ、からむという意味があり、芽が種子の内部で伸びきらない状

態を表しています。

今は、今できることを確実に、誠実にこなしていきましょう。きっと、やがて、種子から芽が出て、育ち、実がなります。

私たち「ほしば歯科医院」のスタッフ一同も、より一層、確実に、誠実に今年も1年頑張りますのでどうぞよろしく願っています。



ウシの歯



毎年恒例(?)の干支にちなんだ「歯」のお話です。

牛には上顎の切歯(前歯)と犬歯がありません。その代わりにまな板のように硬くなった歯茎(歯床板)が発達しています。長い舌によって口の中に巻き込まれた草は、この歯床板と下顎の切歯で噛み切られます。下顎の犬歯は必要がないので切歯のようになり、切歯と一緒に並んでいます。臼歯はまさしく臼のようになり、顎にしっかりと固定され、下顎を横に動かして硬い草をすりつぶして消化を助けているのです。

また、人間のよう子どもの歯(乳歯)から大人の歯(永久歯)に生え換わります。

BSE問題の時、アメリカの「牛の月齢識別方法」が問題になったのは、アメリカでは、この牛の歯列によって、月齢を判断していたからです。確かに、歯列によってある程度の月齢は予測できますが、個々の牛の生まれた季節や、栄養状態などによって、8ヶ月もの誤差が生じてしまうのです。

人の場合も個人差はありますよね。時々「うちの子は、お友達に比べて、歯が生え換わるのが遅いみたいだけど大丈夫ですか」と聞かれることがあります。大体は、個人差によるものですが、中には、口腔内の構造上の問題の場合もあるので、

もしも気になるようでしたら、悩まないで相談してくださいね。

最後にウシの歯についてもうひとつだけ、お話しておきます。みなさんの歯を治療するときに、私たちはいろいろな歯科材料を使います。歯に詰めたり、被せたりするものも、昔に比べたら随分変化してきました。当然のことながら、これらの材料を開発するには、安全性や人体への影響などの実験が数多くなされています。代替材料として、ウシの歯が多く利用されているのです。人間と歯の構成成分が類似していることは、勿論のこと、手に入り易いことも要因のひとつです。

牛は私たち、美味しい牛肉や、牛乳をはじめとした乳製品を与えてくれるばかりでなく、歯の治療にも役立ってくれているのです。あらためて、『いただきます』の感謝の気持ちを大切にしたいものです。



四字熟語



近頃、漢字を扱うクイズ番組がやたらと増えましたよね。私も TV を観ながら挑戦するのですが、これがなかなか難しいのです。文字を書くという作業をめっきりしなくなったせいか、読めるけれど書けないという漢字の多いのには、愕然としました。

これではいけないと思い、漢字検定の問題集を買って、少し勉強しようかなと思っています。(問題集を見て、また、愕然としています……)

折角なので、その中から、「牛」にまつわる四文字熟語をいくつか紹介いたします。

鶏口牛後:ケイコウギョウゴ

大きな組織に付き従って軽んぜられるより
小さな組織の長となって重んぜられるほうがよい

牛刀割鶏:ギョウトウカッケイ

取るに足らない小さなことを処理するのに大げさな方法を用いること

ご意見はこちら

ほしば歯科医院へのご意見、ご感想、その他何でも受け付けております。どのような方法でも結構ですからお気軽におっしゃってください。

電話 03-3686-4657

ファックス 03-3877-7771 (院長直通)

E-mail

info@hoshiba.net

ホームページ

<http://www.hoshiba.net>

ブログ

<http://yaplog.jp/hoshibasikaiin/>



お知らせ

現在、江戸川区歯科医師会で要職を務めさせていただいております。これも地域のため、皆様のためと信じ頑張っていきたいと思っています。ただ、会議が毎日のように入っており、診療時間を短縮する日が増えております。予約がなく、閉院時間近くにご来院される方は、ぜひ一度ご連絡ください。



編集後記

当初は毎月発行していたニュースレターですが、いつの間にか、季節ごとの発行になってしまいました。これからも、多少、期間があいてしまうこともあるかと思いますが、継続はいたしますので、よろしく願いいたします。

ほしば歯科医院ニュースレター 第79号

発行日 2009年1月5日発行

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 1-13-7

tel. 03-3686-4657 fax. 03-3877-7771

e-mail. info@hoshiba.net

<http://www.hoshiba.net>

発行責任者 干場貴司